

福島市業務改革（BPR）支援業務事業者選定プロポーザル 【審査講評】

福島市では、新型コロナ対策を最優先課題としながら、人口減少の流れを変えるため、「安全安心」「子育て・教育」「仕事づくり」「賑わい・文化」と、これら全てに関わる「デジタル改革」に特に重点を置いて、あらゆる分野でオンラインファーストを強力に推し進め、自治体経営のDXを推進していくこととしている。

本業務では、マイナポータルからマイナンバーカードを用いたオンライン申請の他、行政手続きのオンライン化など、業務のデジタル化の推進に係る棚卸作業や課題の洗い出し、分析調査、業務改善について、専門的な知識を有する民間事業者の支援を受け、業務の最適化を着実かつ効果的に行うことを目的として、事業者の選定を公募型プロポーザルにより実施することとした。

プロポーザルでの審査項目は、企画提案内容5項目、業務遂行能力等4項目の9項目で評価することとした。

募集に対して1者からの参加表明があり、1者より企画提案書の提出を受けたのち、一次審査を実施し、1者に対してプレゼンテーションを要請することとした。

「個別業務に対するコンサルティング業務」については、業務の見える化から改善計画の作成までのBPR手法が他業務に横展開することが期待され、相乗的な事業展開となっているものであった。また、適切な業務フローと多くの他自治体の情報を収集した「BPR支援クラウドツール」を活用した提案は、実現性の高いものであり、かつ独創的なものであった。

進行管理体制は適切であり、類似業務の受注実績もあると認められるものであった。

「業務改革（BPR）研修業務」については、研修の効果が不十分であり、今後、研修成果が得られるよう調整する必要があるものであった。実績はまだ乏しいものの、本件業務で実績をあげられることに期待したい。

全体として、企画提案内容は、本事業の目的や業務内容を理解し、意欲が感じられるものであったことから、今後の対応に期待したい。

令和 4年 8月24日

福島市業務改革（BPR）支援業務事業者選定審査委員会

【提案に対する講評】

◎最優秀者

提案書番号：1番

業務内容のひとつ目の「個別業務に対するコンサルティング業務」の企画提案内容については、具体的な提案内容であり、業務の見える化から改善計画の作成までのBPR手法が他業務に横展開することが期待され、相乗的な事業展開となっているものであった。

また、適切な業務フローと多くの他自治体の情報を収集した「BPR支援クラウドツール」を活用した提案は、実現性の高いものであり、かつ独創的なものであった。

業務遂行能力等については、業務を実施する上で、十分な体制となっており、実施計画についても、業務を円滑に実施できる内容であった。

また、進行管理体制については、週単位の作業に詳細化した工程管理表の作成や定例会での進捗報告など、適切なものであり、類似業務の受注実績もあると認められ、企画提案内容に対する経費も適正なものであった。

次に、ふたつ目の「業務改革（BPR）研修業務」の企画提案内容については、研修の効果が不十分な内容であり、今後、研修成果が得られるよう調整する必要がある。

業務遂行能力等については、研修に係る実績はまだ乏しいものの、本件業務で実績をあげられることに期待したい。

全体として、企画提案内容は、本事業の目的や業務内容を理解し、意欲が感じられるものであったことから、今後の対応に期待したい。

得点 71.75点／100点